

JNR アゲイン!



国鉄往年の名車がズラリ! 新幹線0系、583系、165系、そしてキハ58系。国鉄黄金時代がデジQトレインで蘇る。

卓越したコントロール機能とリアルでコンパクトな造形を兼ね備えたコナミ・MICRO iR™ デジQトレイン(以下デジQトレイン)車輌、線路共に充実してきて、気軽に高度な運転を楽しめる環境がますます整ってきた。9月には第2弾の車輌4種が発売となり、11月には駅のセット(島式ホーム・対向式ホームの両方)や700系レールスターを含むデラックスセットなどのリリースも予定されている。さらに年末発売予定の第3弾車輌ラインナップのサンプルが早くも姿をあらわした。今回はご覧の通り国鉄往年の名車がズラリ! 新幹線0系、583系、165系、そしてキハ58系

の4種で、いずれも昭和30年代に登場し、高度成長期日本を駆け抜けた鉄路の名優たちだ。コナミ・デジQトレインは発売当初から通好みの車種選定が話題となっているが、今回のラインナップは特に国鉄黄金時代指向を強く伺わせる。これまで鉄道トイに興味をいだかなかったファン層の注目度も高いことだろう。

個々の車輌を詳しく見てみると、デジQトレインの方向性がより浮かび上がってきて興味深い。新幹線0系は白いボディに青い太帯を巻いたオリジナルの姿だ。165系は俗に「大目玉」と呼ばれる大形ヘッドライト付、パンタグラフ屋根はストレートの0番代車をモ

デル化していることがわかる。キハ58系の前面は平窓の初期型...という具合で、実車が華々しく登場した当時の姿を再現しているのである。

そして、ツボを押さえた造形の確かさは健在で、0系先頭車の流れるような前頭部の曲面、583系の大きく弧を描く屋根など、実車を特徴づけるフォルムがコンパクトなボディに凝縮されているのは楽しい。特に今回は時代のムードが立ち上ってくるような迫力すら感じられるように思うのだがいかがだろうか。

コナミ・デジQトレインの車輌第3弾ラインナップは、年末発売予定。

取材:RMM/写真:嶋田 聡
取材協力:コナミ株式会社
<http://www.konami.co.jp/cp/>



JR西日本・JR東海承認済



JR西日本・JR東海承認済

元祖新幹線0系の貫禄ある面構え。

デジQトレイン 発売中のラインナップ

S-001	新幹線500系基本運転セット (500系4輛編成、コントローラー、ストレートレール132mm×8本、カーブレールR176×8本)	5,980円	R-003	カーブレールR132-45(4本入り)	300円
T-001	EF58+24系25形客車	2,980円	R-004	カーブレールR176-45(4本入り)	350円
T-002	EF65+24系25形客車	2,980円	R-005	カーブレールR220-45(4本入り)	400円
T-003	DF50+旧形客車	2,980円	R-006	カーブレールR264-30(6本入り)	450円
T-004	新幹線700系	2,980円	R-009	クロスレール88mm-90(2本入り)	400円
T-005	253系(成田エクスプレス)	2,980円	R-072	手動ポイントレールR176-45(左右各1本入り)	980円
T-006	205系(山手線)	2,980円	R-073	手動ポイントレールR176-45(左右各1本入り)	980円
T-007	キハ183系	2,980円	E-002	(TYPE6V1)ACアダプター	900円
R-001	ストレートレール132mm(4本入り)	300円	E-004	専用コントローラー	3,000円
R-002	ストレートレール198mm(4本入り)	350円			
R-007	ストレートレール 44mm(6本入り)	400円			
R-008	ストレートレール 66mm(4本入り)	400円			

11月21日発売予定

A-001	島式ホームセット	2,480円
A-002	対向式ホームセット	2,480円
S-902	新幹線700系ひかりレールスターDXセット	9,800円